

令和3年度

# 京都府食育推進行動計画

実績報告



きょうと食育ネットワークマスコット  
なす坊



京都府広報監  
まゆまる

令和3年度

京都府



I 第4次京都府食育推進計画目標に関する  
年度別目標数値及び達成状況

# 1 第4次京都府食育推進計画目標に関する年度別目標数値及び達成状況

項 目		年度	策定時 (R1年度)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
1	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べる府民の割合	目標	—	72%	74%	76%	78%	80%
		達成状況	69.1%	65.7%				
<p>&lt;担当課&gt; 農林水産部農政課</p>								
<p>&lt;目標設定の考え方&gt; 心身の健康増進には、栄養バランスに配慮した食事を習慣的に摂取することが大切で日本型食生活にも繋がります。</p>								
<p>&lt;調査方法&gt; 農政課「食育・食生活にかかるアンケート調査」</p>								
<p>&lt;目標達成に向けた主な施策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・きょうと食育ネットワーク連携による取組 (総会、情報交換会等の開催、食育支援活動の登録) (きょうと食育強化月間の啓発) (食育ショートムービーを活用した食育啓発) (ICTを活用した食育宣言の募集を通じた食育啓発) (きょうとの食育サポート企業と連携した食育啓発) (食育事例集の作成、啓発) (朝食摂取、主食・主菜・副菜のそろった食事の啓発)</li> <li>・きょうと食いく先生等派遣事業</li> <li>・大学等と連携した、きょうと食の安心・安全ヤングサポーターの養成、食育体験講座の開催</li> </ul>								

項 目		年度	策定時 (R1年度)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
2	朝食を毎日食べる府内小学生の割合 (6年生)	目標	—	87%	89%	91%	93%	95%
		達成状況	85.3%	84.3%				
	朝食を毎日食べる府内中学生の割合 (3年生)	目標	—	82%	84%	86%	88%	90%
		達成状況	79.7%	80.0%				
<p>&lt;担当課&gt; 教育庁学校教育課</p>								
<p>&lt;目標設定の考え方&gt; 朝食は、基本的な生活習慣を身につける観点から非常に重要であり、とりわけ、子どもの朝食摂取に向けて、家庭や学校等関係者が連携し取組を推進します。</p>								
<p>&lt;調査方法&gt; 文部科学省「全国学力・学習調査」</p>								
<p>&lt;目標達成に向けた主な施策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都府食育推進連絡協議会による取組</li> <li>・京都府食育推進交流会による取組</li> <li>・優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の推進にかかる文部科学大臣表彰への推薦及び広報活動</li> <li>・農政課実施の食のみらい宣言への参加を促す。</li> </ul>								

項 目		年度	策定時 (R1年度)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
3	きょうと食いく先生の授業数	目標	—	425授業 /年	457授業 /年	490授業 /年	522授業 /年	554授業 /年
		達成状況	373授業 /年	216授業 /年				
<p>&lt;担当課&gt; 農林水産部農政課</p>								
<p>&lt;目標設定の考え方&gt; 食の専門家である「きょうと食いく先生」が持つ知識や経験で、学校等での食育活動を支援します。</p>								
<p>&lt;調査方法&gt; 農政課調べ</p>								
<p>&lt;目標達成に向けた主な施策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・きょうと食いく先生等派遣事業</li> </ul>								

項 目		年度	策定時 (R1年度)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
4	学校給食における地場産物を使用する割合 (金額ベース)	目標	—	22%	24%	26%	28%	30%
		達成状況	20.6%	17.7%				
<p>&lt;担当課&gt; 教育庁保健体育課</p>								
<p>&lt;目標設定の考え方&gt; 学校給食に地場産物（京都府産の食材）を活用することで、地域の自然や食文化等の理解を深め、感謝の心を育むなどの取組を推進します。</p>								
<p>&lt;調査方法&gt; 文部科学省「学校給食における地場産物・国産食材の使用状況調査」</p>								
<p>&lt;目標達成に向けた主な施策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町（組合）教育委員会と農林水産部局が連携し、学校給食への地場産物活用が促進するよう促す。</li> <li>・京都府学校給食会へ地場産物使用状況等の情報提供を行い、府内産食材の取扱い促進について依頼する。</li> </ul>								

項 目		年度	策定時 (R1年度)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
5	食育推進計画を作成・実施している市町村の割合	目標	—	70%	77%	85%	92%	100%
		達成状況	68.0%	65.4%				
<p>&lt;担当課&gt; 農林水産部農政課</p>								
<p>&lt;目標設定の考え方&gt; 市町村食育推進計画の作成を通じて、様々な食育の取組が連動し、地域の特性を生かした効果的な食育が推進されるよう支援を行います。</p>								
<p>&lt;調査方法&gt; 農林水産省「食育推進計画等に関する調査」</p>								
<p>&lt;目標達成に向けた主な施策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市町村食育推進計画作成の手引き作成、支援</li> </ul>								

項 目		年度	策定時 (R1年度)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
6	きょうと健康おもてなし食の健康づくり 応援店数	目標	—	800店舗	800店舗	800店舗	800店舗	800店舗
		達成状況	788店舗	796店舗				
<p>&lt;担当課&gt; 健康福祉部健康対策課</p>								
<p>&lt;目標設定の考え方&gt; エネルギーやアレルギー表示、野菜や塩分に配慮した食事を提供する「食の健康づくり応援店」を通して、府民の健康的で安全な食環境整備を推進します。</p>								
<p>&lt;調査方法&gt; 健康対策課調べ</p>								
<p>&lt;目標達成に向けた主な施策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>きょうと健康おもてなし食の健康づくり応援店事業</li> </ul>								

項 目		年度	策定時 (R1年度)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
7	京の食文化の語り部のオンライン講座 受講者数	目標	—	100人 /年	150人 /年	200人 /年	250人 /年	300人 /年
		達成状況	0人 /年	81人 /年				
<p>&lt;担当課&gt; 農林水産部流通・ブランド戦略課</p>								
<p>&lt;目標設定の考え方&gt; 府内の農林水産物や食文化に造詣の深い京の食文化の語り部の普及活動を通じて、府内農林水産物の魅力発信や食育活動の活性化を推進します。</p>								
<p>&lt;調査方法&gt; 流通・ブランド戦略課調べ</p>								
<p>&lt;目標達成に向けた主な施策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>京の食文化や府内産農林水産物・加工品をテーマにしたオンライン講演会の開催</li> <li>Youtubeの京の食文化ミュージアム・あじわい館チャンネルを活用した動画の配信</li> </ul>								

項 目		年度	策定時 (R1年度)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
8	和食文化人材の育成人数 (京都府立大学文学部和食文化学科在籍者数)	目標	—	90人 /年	120人 /年	120人 /年	120人 /年	120人 /年
		達成状況	36人 /年	102人 /年				
<p>&lt;担当課&gt; 文化スポーツ部大学政策課</p>								
<p>&lt;目標設定の考え方&gt; 食文化に関わる（担う・支える・楽しむ）人を増やし、その裾野を広げる取組を推進します。</p>								
<p>&lt;調査方法&gt; 大学政策課調べ</p>								
<p>&lt;目標達成に向けた主な施策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>和食文化人材の育成</li> </ul>								

項 目		年度	策定時 (R1年度)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
9	ICTを活用した情報発信数	目標	—	60回 /年	120回 /年	180回 /年	240回 /年	300回 /年
		達成状況	30回 /年	372回 /年				
<p>&lt;担当課&gt; 部局共通</p>								
<p>&lt;目標設定の考え方&gt; 新しい生活様式・新たな日常への対応として、オンラインでの情報発信等、ICTを活用した効果的な取組を推進します。</p>								
<p>&lt;調査方法&gt; 担当課集計</p>								
<p>&lt;目標達成に向けた主な施策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・きょうと食育ネットワーク連携による取組【農林水産部農政課】 （食育ショートムービーを活用した食育啓発） （ICTを活用した食育宣言の募集を通じた食育啓発）</li> <li>・京都府食の府民大学の講義の充実【農林水産部農政課】</li> <li>・京都府食の安全・食育情報SNSを活用した情報発信【農林水産部農政課】</li> <li>・cookpad京都府公式キッチンにおける情報発信【農林水産部流通・ブランド戦略課】</li> <li>・京のこだわり畜産物生産農場フェイスブック等畜産課所管SNSによる食育啓発【農林水産部畜産課】</li> <li>・やましろ産食材（海老芋、ねぎ、宇治茶）を使った料理レシピの動画配信【山城広域振興局農林商工部】</li> </ul>								

項 目		年度	策定時 (R1年度)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
10	ICTを活用して食育宣言を行う府民の数	目標（累計）	—	500人	1,500人	3,500人	6,500人	10,000人
		達成状況	0人	2,147人				
<p>&lt;担当課&gt; 農林水産部農政課</p>								
<p>&lt;目標設定の考え方&gt; 健全な食生活の実践に向けて、具体的な取組目標や取組結果等を宣言するもの。従来の紙媒体等による募集方法からSNS等を効果的に活用する方法に替えることで、より高い波及効果によって、幅広い府民の自発的な取組を促します。</p>								
<p>&lt;調査方法&gt; 農政課調べ</p>								
<p>&lt;目標達成に向けた主な施策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・きょうと食育ネットワーク連携による取組 （ICTを活用した食育宣言の募集を通じた食育啓発）</li> </ul>								



## Ⅱ 取組一覧及び取組の展開

## 2 取組一覧（令和3年度）

担当または窓口	取組事項名	ページ	評価 (※)	推進計画における施策との対応					推進計画における 目標との対応		
				多様な主体			効果的な推進				
				家庭	学校等	地域	食育の 関心	新たな 日常			
農林水産部	農政課	きょうと食育ネットワーク連携による取組 (総会、情報交換会等の開催、食育支援活動の登録)	11	A	○		○			1	
		きょうと食育ネットワーク連携による取組 (きょうと食育強化月間の啓発)	11	A	○		○			1	
		きょうと食育ネットワーク連携による取組 (食育ショートムービーを活用した食育啓発)	12	A	○			○	○	1	
		きょうと食育ネットワーク連携による取組 (ICTを活用した食育宣言の募集を通じた食育啓発)	13	A	○	○	○	○	○	10	
		きょうと食育ネットワーク連携による取組 (きょうとの食育サポート企業と連携した食育啓発)	14	A	○		○			1	
		きょうと食育ネットワーク連携による取組 (食育事例集の作成、啓発)	14	A	○		○			1	
		きょうと食育ネットワーク連携による取組 (朝食摂取、主食・主菜・副菜のそろった食事の啓発)	15	A	○		○			1	
		きょうと食いく先生等派遣事業 (派遣、養成講座の実施と認定、交流会の開催)	15	B		○	○			3	
		子ども用調理器具貸出事業の実施	15	B		○					
		市町村食育推進計画作成の手引き作成、支援	16	A			○			5	
		大学等と連携した、きょうと食の安心・安全 ヤングサポーターの養成、食育体験講座の開催	16	A			○	○	○		
		京都府食の府民大学の講義の充実	17	A	○	○	○	○	○	9	
		京都府食の安全・食育情報SNSを活用した情報発信	17	A	○	○	○	○	○	9	
		農村振興課	子どもを対象とした農業体験の開催	17	B			○			
			高校生・大学生による農業関連実践活動	18	B		○				
経営 成い支 課手援	農業体験活動の推進	18	A				○				
流通・ ブランド 戦略課	京の食文化や府内産農林水産物・加工品をテーマに したオンライン講演会の開催	19	A				○		7		
	Youtubeの京の食文化ミュージアム・あじわい館 チャンネルを活用した動画の配信	19	A				○		7		
	cookpad京都府公式キッチンにおける情報発信	19	A	○			○		9		
	「京野菜マルシェ」の開催	20	A				○				
	「旬の京野菜提供店」の認定	20	A				○				
	京都府農林水産フェスティバルの開催	20	B	○		○					

担当または窓口	取組事項名	ページ	評価 (※)	推進計画における施策との対応					推進計画における 目標との対応	
				多様な主体			効果的な推進			
				家庭	学校等	地域	食育の関心	新たな日常		
農林水産部	農産課 女性農業者による食育活動と農山漁村伝承技能保持者による技術伝承活動	21	B				○			
	京都米提供店の紹介	21	A				○			
	茶育の推進	21	A		○		○			
	畜産課 京のこだわり畜産物生産農場フェイスブック等畜産課所管SNSによる食育啓発	22	A					○	9	
	水産課 水産教室の開催	22	A		○		○			
	都市漁村交流の促進	22	A			○	○			
府民環境部	推進課 循環型社会 食品ロス削減のための啓発事業の実施	23	A				○			
	(海と星の見える丘公園 自然環境保全課)	郷土料理作り	23	B	○	○	○	○	○	
		おくどさん体験及び夕食づくり	23	A	○	○	○	○	○	
		石窯パン・ピザ作り	23	B		○	○	○	○	
		アースデイ丹後	24	B	○		○	○	○	
		収穫祭	24	B	○		○	○	○	
文化 部 ツクス	政策課 大学	和食文化人材の育成	24	A				○	8	
福祉 部	健康 課	「きょうと健康おもてなし食の健康づくり応援店」の増加	25	B			○		6	
山城地域	農林振興局 商工部	山城マルシェの開催	25	A			○	○		
		「京やましろ食～京やましろ産食材提供店～」登録の拡大	25	A			○			
		やましろ産食材（海老芋、ねぎ、宇治茶）を使った料理レシピの動画配信	26	A	○			○	○	9
	センター 普及 改善	山城北	京田辺市生活研究グループ連絡協議会 料理講習会	26	B			○	○	
	保健 所 北	山城北	健康づくりイベントにおける食育啓発活動	26	A	○		○	○	
	保健 所 南	山城南	きょうと健康おもてなし食の健康づくり応援店事業（山城南保健所管内店舗一覧表作成）	27	B			○		6

担当または窓口	取組事項名	ページ	評価 (※)	推進計画における施策との対応					推進計画における 目標との対応	
				多様な主体			効果的な推進			
				家庭	学校等	地域	食育の関心	新たな日常		
南丹地域	商工部 振興局 農林部 おいしい食の応援隊（農作業ボランティア）の開催	27	B			○				
	セ改南 ンタ良丹 ー普農 ー及業 栽培から加工、調理まで行う食育	27	A		○				3	
	南丹保健所	大学等を会場とした食育キャンペーンの開催	28	B	○	○	○			
		働きざかり世代への企業食堂を通じた健康づくり 「けんこう食堂化プロジェクト」	28	A	○		○			
		きょうと健康長寿推進京都丹波地域府民会議 食環境部会の開催	28	A	○	○	○			
	「なんたん・かんたん・やさい料理」レシピカード を活用した野菜摂取量向上の取り組み	29	A	○	○	○				
中丹地域	商工部 振興局 農林部 ジビエ料理レシピコンテスト	29	A	○		○	○			
	普農中 及業丹 セ改西 ンタ良 ー普改 ー及業 福知山市立幼稚園での園児を対象とした 京野菜栽培講習の実施	29	A		○		○			
丹後地域	農林振興局 商工部 食育実践者間の意見交換会の開催	30	B		○		○		3	
		府民向け食育セミナー、食育体感現地ツアーの開催	30	A	○		○	○	○	3
	セ改丹 ンタ良後 ー普農 ー及業 小学校の食育活動に対する支援	31	A		○					
	丹後保健所	食育フォーラムの開催	31	A	○	○		○	○	
		イベントでの食育体験コーナー等の設置	32	A	○	○	○	○	○	
	食育月間の取組	32	A				○			
教育委員会	高校保健体育課 学校教育課 調理性験等の充実	33	A		○					
		調理体験等の充実	33	A		○			2	
	社会保健体育課 学校教育課 児童生徒の朝食摂取状況の向上に向けた取組の推進	34	A	○					2	
	保健体育課	地場産物を取り入れた学校給食の促進	34	A		○				4
		地域の人材を活用した体験学習等の実施による 生活実践力の育成	35	A		○				3
		教職員研修の充実	35	A		○				
		学校給食を活用した食育の推進	36	A		○				
人事職員課 採用選考試験等の実施	36	A		○						
件数	36			15	19	19	18	9		

※「評価」A：実施済み B：未完了・未達成


### 3 個別の取組（令和3年度）

担当または窓口 農政課		施策	家庭、地域	目標	1
取組事項名	きょうと食育ネットワーク連携による取組 (総会、情報交換会等の開催、食育支援活動の登録)				
取組の内容	<p>きょうと食育ネットワーク※において、府内で食育に取り組む様々な関係者が集い、それぞれの特性を生かしながら、協働し、府民運動として食育を推進します。きょうと食育ネットワーク団体やきょうとの食育サポート企業の食育支援活動など食育の情報をホームページ等で情報提供します。</p> <p>※保健衛生関係、農林水産関係、教育関係、大学関係、商工関係、消費者関係、NPO等、報道関係、行政関係の計88団体が加入</p> <p>目標：通常総会の開催 1回、情報交換会の開催 1回、幹事会の開催 1回</p>				
取組の実績	<p>令和3年4月から開始した「第4次京都府食育推進計画」を踏まえ、きょうと食育ネットワーク参画団体が相互に連携し、「朝食摂取」や「主食・主菜・副菜のそろった食事」の啓発を行うこととして、「朝ごはん」をテーマに、情報交換会をオンラインで開催しました。</p> <p>実績：通常総会の開催 1回、情報交換会の開催 1回、幹事会の開催 1回</p> <p>○情報交換会            日時 令和3年7月9日（金）オンライン開催            内容 きょうと食育ネットワークにおける食育の取組            「第4次京都府食育推進計画の推進」（京都府農政課）            「朝食をとってもらうためのひと工夫」（同志社女子大学 小切間 美保 教授）            「企業、大学、行政が連携した京都朝食ラブ企画について」（味の素（株）大阪支社）            参加者 110名（食育ネットワーク会員、きょうとの食育サポート企業、きょうと食いく先生、ヤングサポーター、関係団体、企業、行政等食育関係者）</p>				
評価	A				

担当または窓口 農政課		施策	家庭、地域	目標	1
取組事項名	きょうと食育ネットワーク連携による取組 (きょうと食育強化月間の啓発)				
取組の内容	<p>きょうと食育ネットワーク団体等が共通認識のもと、食育の取組を積極的に行う期間として、「きょうと食育強化月間（11月）」を設定し、統一テーマ「朝ごはんを食べよう！」を推進します。</p>				
取組の実績	<p>参画団体等が共通認識のもと、食育の取組を積極的に行う期間として、「きょうと食育強化月間（11月）」を設定し、統一テーマ「朝ごはんを食べよう！」を推進しました。京都府食の安全・食育情報 Facebook、Twitter等による情報発信、府庁ロビー展示を実施しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>京都府食の安全・食育情報Facebook、Twitter</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>京都府食の安全・食育情報Facebook、Twitter</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>京都府庁ロビー展示</p> </div> </div>				
評価	A				



施策	家庭、食育の関心、 新たな日常	目標	1
----	--------------------	----	---

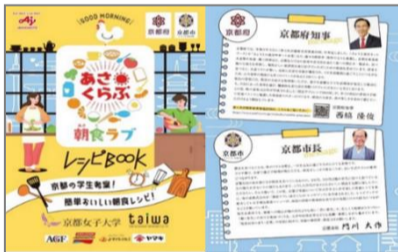


取組事項名	きょうと食育ネットワーク連携による取組 (食育ショートムービーを活用した食育啓発)		
取組の内容	<p>府民の間で広く食育への関心が高まる契機とするため、子育て世代を主な対象として、家庭で食育を実践するための「動機付け」と「ノウハウ」を盛り込んだショートムービーを制作し、参画団体の協力により、SNS等を活用して普及します。 ※これまでの「食育シンポジウム」の枠組みを活用して実施します。</p> <p>目標：ショートムービー、トークショー動画の制作、発信</p>		
取組の実績	<p>府民の間で広く食育への関心が高まる契機とするため、食育の啓発が届きにくかった「子育て世代」を主な対象として、家庭で食育を実践するための「ノウハウ」と「エビデンス」を盛り込んだ動画を制作し、SNS等を活用して広く発信しました。 また、家庭で楽しく食育を実践する契機とするため、親子で料理することの意義や身近な食育の取組についてのトークショー「“できる”から始まる楽しい食育～頑張らない食育のコツ～」をライブ配信で開催しました。</p> <p>出演：大原 千鶴 氏（料理研究家）※レシピ考案 小切間 美保 氏（同志社女子大学生生活科学部食物栄養科学科教授） コーディネーター：吉田 大作 氏（京都芸術大学クロステックデザインコース准教授）</p> <p>実績：動画制作7本</p> <p>〔 『導入編』 1本（子どもが料理に取り組む楽しい挑戦の様子や、子どもと料理するためのワンポイントアドバイスを紹介する動画） 『解説編』 1本（料理することの意義や身近な食育の工夫等について解説する動画） 『実践編』 2本（簡単・美味しいレシピや料理手順等を紹介する動画） 『ダイジェスト版』 3本（15秒・30秒・60秒） 〕</p> <p>発信（web出稿、京都府広報課SNS、京都府食の安全・食育情報SNS、関係団体SNS） トークショーライブ配信</p> <p>〔 開催日時：令和3年7月30日（金）14時～15時30分 参加者：オンライン208人、会場5人、アーカイブ視聴500人（令和4年3月末時点） 〕</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>子どもが料理に取り組む楽しい挑戦の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>食育トークショーの様子</p> </div> </div>		
評価	A		

施策	家庭、学校等、地域、食育の関心、新たな日常	目標	10
----	-----------------------	----	----

取組事項名	きょうと食育ネットワーク連携による取組 (ICTを活用した食育宣言の募集を通じた食育啓発)		
取組の内容	<p>望ましい食生活の実践に向けて、府民自らが具体的な取組目標を宣言し、取組結果を共有するもので、きょうと食育ネットワークの連携・協力のもと、新たにSNS等を効果的に活用することで、より高い波及効果によって、幅広い府民の自発的な取組を促進します。</p> <p>目標：ICTを活用して食育宣言を行う府民の数 500人</p>		
取組の実績	<p>イベントやSNS等において、府民に食に関する目標を宣言していただき、自発的な食育活動への取組を促進しました。</p> <p>「第5回京都府食のみらい宣言・実践活動コンクール」では、新たにSNS投稿による募集を追加したことで、府民の様々な食に関する目標と取組がSNSで発信され、多くの方々に共有することができました。その他、食に関するイベントと連動して参加者アンケート方式で、府民自らの食育活動の宣言を収集しました。</p> <p>○第5回京都府食のみらい宣言・実践活動コンクール：510人          概要：府民等から、「自分自身の食に関する目標（食のみらい宣言）」と「その目標達成に向けた実践活動」を募集し、応募作品の中から事務局及び選考意見聴取会で入賞作品を決定し、表彰する。          募集内容：①自分自身の食に関する目標（食のみらい宣言）          ②目標達成に向けた実践活動についてのコメント          ③活動の様子が分かる写真等          応募方法：【SNS部門】TwitterまたはInstagramでの応募          【メール部門】Eメールまたは郵送での応募          募集期間：令和3年7月26日～11月30日          応募総数：174点（【SNS部門】116点、【メール部門】58点）          入賞：20点（最優秀賞 各部門1点、優秀賞各部門4点、佳作各部門5点）          入賞者には、協賛の「きょうとの食育」サポート企業から副賞を授与</p> <p>○参加者アンケート：1,637人</p> <p>実績：ICTを活用して食育宣言を行う府民の数 2,147人</p>		
評価	A		




担当または窓口 農政課

施策	家庭、地域	目標	1
----	-------	----	---

取組事項名	きょうと食育ネットワーク連携による取組 (きょうとの食育サポート企業と連携した食育啓発)		
取組の内容	府内における食育活動を推進するために、きょうと食育ネットワーク団体や、市町村、府、学校など公的機関、地域の活動グループ等が行う食育活動を積極的に支援・協力する企業を『「きょうとの食育」サポート企業』として登録し、ホームページ等で情報提供を行います。 また、きょうとの食育サポート企業と連携して、食育啓発を行います。		
取組の実績	<p>若い世代における朝食喫食率向上を目指して、味の素(株)、京都市等と連携し、朝食レシピ冊子を2種類作成し、イオンスタイル京都桂川で啓発イベントを実施しました。</p> <p>○ 京都の大学生考案「朝食ラブレシピブック」の作成、イベント開催          日時 令和3年4月4日(日)          場所 イオンスタイル京都桂川          内容 大学生考案レシピが掲載の「朝食ラブレシピブック」の配付、掲載のメニュー展示          連携 味の素(株)大阪支社、イオンリテール(株)、京都女子大学、京都栄養医療専門学校、京都市、京都府</p> <p>○ 京都府産食材を使用「朝食ラブレシピブック」の作成、イベント開催          日時 令和3年10月2日(土)          場所 イオンスタイル京都桂川          内容 京都府産の食材(九条ねぎ、京みず菜、京丹波大黒本しめじ、紫ずきん、牛乳、卵)を使用した「朝食ラブレシピブック」の配付、掲載のメニューや京都府産食材の展示          連携 味の素(株)大阪支社、イオンリテール(株)、京都市、京都府          ※京都府HP：<a href="https://www.pref.kyoto.jp/shokuiku/news/network_asagohan.html">https://www.pref.kyoto.jp/shokuiku/news/network_asagohan.html</a></p>		
			
	府内大学生考案レシピ	京都府産食材を使用したレシピ	レシピ掲載の食材を販売
評価	A		

担当または窓口 農政課

施策	家庭、地域	目標	1
----	-------	----	---

取組事項名	きょうと食育ネットワーク連携による取組 (食育事例集の作成、啓発)		
取組の内容	きょうと食育ネットワーク団体等の食育情報等を収集し、ホームページ、FacebookやTwitter、食育メーリングリスト等により提供します。きょうと食育ネットワーク団体等による食育の取組を情報発信します。		
取組の実績	<p>きょうと食育ネットワーク団体、市町村・京都府関係部局等から食育情報を収集し、京都府食の安全・食育情報Facebook、Twitterで紹介しました。</p>		
			
	事例集1: 京田辺市立河原保育所	事例集2: 亀岡市	事例集3: 京丹後市(京丹後市産業者会)
評価	A		



担当または窓口 農政課		施策	家庭、地域	目標	1
取組事項名	きょうと食育ネットワーク連携による取組 (朝食摂取、主食・主菜・副菜のそろった食事の啓発)				
取組の内容	きょうと食育ネットワーク団体が相互に連携し、「朝食摂取」や「主食・主菜・副菜のそろった食事」の取組を実施します。				
取組の実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝食摂取をテーマに、食育ネットワーク参画団体や食育関係者参加のもと、情報交換会をオンラインで開催しました。(再掲)</li> <li>仕事や家事に忙しい子育て世代を主な対象として、身近に食育を実践できる「ノウハウ」と「エビデンス」を盛り込んだショートムービーを制作するとともに、トークショーのライブ配信やSNS等による拡散を実施しました。(再掲)</li> <li>味の素(株)、京都市等と連携し、京都府産食材使用などの朝食レシピ冊子を2種類作成・配付し、イオンスタイル京都桂川で啓発イベントを開催しました。(再掲)</li> <li>ICTを活用して府民に食に関する目標を宣言していただき、自発的な食育活動への取組を促進しました。(再掲)</li> </ul>				
評価	A				

担当または窓口 農政課		施策	学校等、地域	目標	3
取組事項名	きょうと食いく先生等派遣事業 (派遣、養成講座の実施と認定、交流会の開催)				
取組の内容	<p>学校等において、食の大切さや食を支える農林水産業の重要性を学ぶ機会を増やすため、農林水産物の生産や調理・加工等の食農体験指導を行う人材を育成するため、きょうと食いく先生養成講座を開講し、きょうと食いく先生の認定を行います。</p> <p>また、保育所、学校等地域で、体験を通じた「命」と「食」の大切さを学ぶ食育活動を支援します。</p> <p>目標：養成講座の開催 1回 きょうと食いく先生の授業数 425授業 京都府食育推進交流会の開催 1回</p>				
取組の実績	<p>きょうと食いく先生の養成、認定(令和3年度新規認定者50名)を行いました。授業数は新型コロナウイルス感染症の影響で調理実習の中止等があり派遣依頼が減少しましたが、学校関係者と食いく先生の交流会の開催、きょうと食いく先生事例集の作成など学校の教科等と関連付けた取組の推進や、大学生がきょうと食いく先生取材し紹介動画を作成する取組を実施しました。引き続き、一層周知を図り、食いく先生活用拡大を目指します。</p> <p>実績：養成講座の開催 1回(オンライン会場及び現地5会場) きょうと食いく先生の授業数 216授業 京都府食育推進交流会の開催 2回(オンライン開催)</p>				
評価	B				

担当または窓口 農政課		施策	学校等	目標	
取組事項名	子ども用調理器具貸出事業の実施				
取組の内容	<p>子どもを対象とした調理実習を推進するため、子ども用の調理器具の貸出事業を実施し、子どもたちが調理を学ぶ機会の提供を支援します。</p> <p>目標：20施設</p>				
取組の実績	<p>保育所等で実施する調理実習の機会に子ども用調理器具の貸出を実施しました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、調理実習の開催が少なかったことから、実施回数は目標に達しませんでした。</p> <p>実績：5施設</p>				
評価	B				

担当または窓口 農政課

施策	地域	目標	5
----	----	----	---

取組事項名	市町村食育推進計画作成の手引き作成、支援		
取組の内容	<p>市町村食育推進計画の作成を通じて、様々な食育の取組が連動し、地域の特性を生かした効果的な食育が推進されるよう支援を行います。</p> <p>目標 「市町村食育推進計画作成の手引き」の作成 市町村等食育担当者会議の開催 1回</p>		
取組の実績	<p>令和3年4月現在、未作成である9市町村からは、作成のノウハウがない等の意見があり、計画作成に関する作業手順や計画のひな形等を示した「市町村食育推進計画作成の手引き」を作成しました。作成時期が未定である6市町村を近畿農政局と巡回し、市町村担当課長あて意見交換するとともに手引きの説明を行いました。</p> <p>実績 「市町村食育推進計画作成の手引き」の作成 市町村等食育担当者会議の開催 1回</p>		
評価	A		

担当または窓口 農政課

施策	地域、食育の関心、 新たな日常等	目標	
----	---------------------	----	--

取組事項名	大学等と連携した、きょうと食の安心・安全ヤングサポーターの養成、食育体験講座の開催		
取組の内容	<p>将来を担う若者が食に触れ、親しむ機会を増やし、食の安全、食文化及び食を大切する意識の向上を更に高めるために、大学生等を対象に、食の安心・安全や食育等に関する知識や府が実施する事業等に関する研修会等を開催し、食に関して高い意識を持つ大学生等を養成します。</p> <p>また、大学生等が京都府の農業や食文化、食育等に対する理解醸成を図ること等を目的に、食育体験講座を開催します。</p> <p>学生等が動画などの啓発媒体の作成・周知に携わるなど、食の重要性を学ぶ者自らが、周囲を巻き込みながら情報発信を行います。</p> <p>目標 養成数 100名、食育体験講座の開催 1回</p>		
取組の実績	<p>第4次京都府食育推進計画の「若い世代の食への関心の向上」「ICTを効果的に活用した食育の取組」の一環として、大学生にきょうと食いく先生の取材の機会を提供し、京都府の農林水産業や食文化に対する理解醸成とともに、動画作成をはじめ効果的な食育の手法の提案を通じて、食への意識向上を図ることを目的に、研修会を開催しました。</p> <p>実績 養成数 130名、食育体験講座の開催 1回</p>		
評価	A		

担当または窓口 農政課

施策	家庭、学校等、地域、食育の関心、新たな日常	目標	9
----	-----------------------	----	---

取組事項名	京都府食の府民大学の講義の充実		
取組の内容	<p>食の安全や食育を学べるツールとして、調理する力や食を選ぶ力を身につける映像教材を作成し、「京都府食の府民大学」のサイトで公開します。</p> <p>目標：6本</p>		
取組の実績	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で集合型のイベント等に参加しにくい中でも、食に関する情報を入手できるよう、19講座を新規作成し、「京都府食の府民大学」のサイトに公開しました。</p> <p>実績：19本</p> <p>〔災害時の食品備蓄 3本、“できる”から始まる楽しい食育 6本、リスクコミュニケーション 3本、食の多様性 1本、食育推進交流会 2本、食いく先生養成講座 1本、おいしく適塩TV 3本〕</p>		
評価	A		

担当または窓口 農政課

施策	家庭、学校等、地域、食育の関心、新たな日常	目標	9
----	-----------------------	----	---

取組事項名	京都府食の安全・食育情報SNSを活用した情報発信		
取組の内容	<p>京都府食の安全・食育情報Facebook、Twitter等で、食育の事例紹介や、食のまめ知識、郷土料理のレポート等、食に関する情報を定期的に発信します。</p>		
取組の実績	<p>SNS（京都府食の安全・食育情報Facebook、Twitter）を活用して定期的に情報発信し、広く府民等に食に関する取組情報等の提供を行いました。</p>		
評価	A		

担当または窓口 農村振興課

施策	地域	目標	
----	----	----	--

取組事項名	子どもを対象とした農業体験の開催		
取組の内容	<p>次世代を担う子供達が地域内外の人達と一緒に、農業・農村の役割・歴史・文化や里山・水田が育む豊かな生態系等について体験を通じて学習し、ふるさとの農山村に誇りと愛着を高める取組みを実施します。</p> <p>目標：農業・農村体験イベント 15地域</p>		
取組の実績	<p>ふるさと保全活動等を府内3地区で実施しました。棚田模型を活用し、田んぼが有する多面的機能について学習するとともに、それらを支える農業用施設等を幅広く学び、地域の農業・農産物について深く考える機会となりました。</p> <p>実績：農業・農村体験イベント 3地域</p>		
評価	B		





担当または窓口 農村振興課

施策	学校等	目標
----	-----	----

取組事項名	高校生・大学生による農業関連実践活動		
取組の内容	<p>人手が不足している農山漁村が、専門分野の知識・技術を一層深めることを目的とした農業関係等専門科を有する高校・大学等と連携し、農業用施設の保安全管理、地域農業の学習、新たな特産品の開発など「食」に係る実践活動に取り組みます。</p> <p>目標：参加学校数 4校</p>		
取組の実績	<p>教育実践パートナーシップ活動（※）等で府内3校で取組を実施しました。「地域の食」や「農業」をキーワードに、地域の方とともに農業や郷土食、水利施設等の農業用施設の学習や農作業体験等の取組を実施し、学生の知識を深めています。</p> <p>（※）教育実践パートナーシップ活動：水路や農道などの農業用施設の保全活動や地域特産品の試作などを通じて、学校（高校・大学）と農村地域との連携を高める取組</p> <p>実績：参加学校数 3校</p>		
評価	B		

担当または窓口 経営支援・担い手育成課

施策	食育の関心	目標
----	-------	----

取組事項名	農業体験活動の推進		
取組の内容	<p>丹後王国「食のみやこ」内の農園等において、果樹や野菜（ブルーベリー、サツマイモ等）の収穫や自然体験など、「農業体験」活動等を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブルーベリー収穫体験（70人）</li> <li>・サツマイモ収穫体験（80人）</li> <li>・ミカン収穫体験（10人）</li> </ul> <p>目標：160人</p>		
取組の実績	<p>丹後王国「食のみやこ」内の農園等において、果樹や野菜（ブルーベリー、サツマイモ、ミカン）の収穫体験を行い、「農業体験」活動を推進しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブルーベリー収穫体験 実施日：7月20日～8月19日、参加者：508人</li> <li>・サツマイモ収穫体験 実施日：10月8日～10月24日、参加者：113人</li> <li>・ミカン収穫体験 実施日：11月1日～11月4日、参加者：61人</li> </ul> <p>実績：682人</p>		
			
			
評価	A		

担当または窓口 流通・ブランド戦略課		施策	食育の関心	目標	7
取組事項名	京の食文化や府内産農林水産物・加工品をテーマにしたオンライン講演会の開催				
取組の内容	京の食文化ミュージアム・あじわい館において、京の食文化の語り部によるオンライン講演会を開催します。				
取組の実績	<p>京の食文化の語り部によるオンライン講演会を、計3回実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回 日程：令和3年7月17日 講師：松田 武子氏 テーマ：京野菜の魅力を探る！～見て、味わって、健康的に！～ 参加者：21名</li> <li>・第2回 日程：令和4年2月17日 講師：民野 摂子氏 テーマ：知って味わう京の海の幸～美味しさと健康の両面から～ 参加者：30名</li> <li>・第3回：日時：令和4年3月4日 講師：川添 智未氏 テーマ：はじまりの季節は日本酒～美酒に親しみ、もっと好きになる～ 参加者：30名</li> </ul>				
評価	A				

担当または窓口 流通・ブランド戦略課		施策	食育の関心	目標	7
取組事項名	Youtubeの京の食文化ミュージアム・あじわい館チャンネルを活用した動画の配信				
取組の内容	Youtubeの京の食文化ミュージアム・あじわい館チャンネルにおいて、京の食文化の語り部があじわい館の展示を紹介する動画を配信します。（10本程度）				
取組の実績	YouTubeの京の食文化ミュージアム・あじわい館チャンネルにおいて、館内展示物紹介動画を7本配信しました。 （テーマ：お茶編、お魚編、京野菜編、和食のマナー編 等）				
評価	A				

担当または窓口 流通・ブランド戦略課		施策	家庭、食育の関心	目標	9
取組事項名	cookpad京都府公式キッチンにおける情報発信				
取組の内容	cookpad京都府公式キッチンにおいて旬の京都府産農林水産物の情報発信、レシピ紹介を実施します。				
取組の実績	<p>cookpad京都府公式キッチンにおいて、京都府産農林水産物やそれらを使用したレシピの紹介に加え、食に関するイベント等の情報発信も実施しました。</p> <p>年間掲載数：188件</p>				
評価	A				

担当または窓口 流通・ブランド戦略課

施策	食育の関心	目標
----	-------	----

取組事項名	「京野菜マルシェ」の開催	
取組の内容	「京のブランド産品」をはじめ京都の野菜を豊富に品揃えした「ほんまもん京野菜取扱店」等において、PR・販売促進等を行う「京野菜マルシェ」を開催し、京都府産農林水産物の周知・普及をはかります。	
取組の実績	<p>「京野菜マルシェ」を開催し、京都府産農林水産物のPR・販売促進等を行い、周知・普及に取り組みました。</p> <p>期間：令和3年11月19日～12月19日          参加店舗：府内等小売店及び直売所168店舗          内容：店頭用のPOP・動画の配布、対象商品購入者を対象としたプレゼントキャンペーン</p>	
評価	A	

担当または窓口 流通・ブランド戦略課

施策	食育の関心	目標
----	-------	----

取組事項名	「旬の京野菜提供店」の認定	
取組の内容	おいしい京野菜が食べられる飲食店「旬の京野菜提供店」を認定し、京野菜及び京都府産農林水産物の普及に取り組みます。	
取組の実績	<p>令和3年度は、京都府内12店舗を新規認定しました。</p> <p>全認定店：205店舗（京都府内）、74店舗（首都圏）</p>	
評価	A	

担当または窓口 流通・ブランド戦略課

施策	家庭、地域	目標
----	-------	----

取組事項名	京都府農林水産フェスティバルの開催	
取組の内容	農山漁村と都市との交流機会として、京都府農林水産フェスティバルを開催し、京都府産農林水産物及び農林水産業への理解を深めます。	
取組の実績	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、開催を中止しました。	
評価	B	

担当または窓口 農産課

施策	食育の関心	目標
----	-------	----

取組事項名	女性農業者による食育活動と農山漁村伝承技能保持者による技術伝承活動	
取組の内容	京都府内の生活研究グループが取り組む郷土料理講習や農業体験などの食育活動を支援します。また、農山漁村伝承技能保持者が行う、農山漁村に伝わる技能伝承活動を支援します。	
取組の実績	毎年府内の各生活研究グループが主体となって小中学校で実施している料理講習は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い中止を余儀なくされ、食育活動を支援することができませんでした。しかし、例年よりは減ったものの、各地域に保持されている技能登録・匠認定者の講師活動や伝承活動の場作りを行い、啓発・PRにも努めました。	
評価	B	

担当または窓口 農産課

施策	食育の関心	目標
----	-------	----

取組事項名	京都米提供店の紹介	
取組の内容	京都府米食推進協会が、京都米を使用しているホテル、料理店を京都米提供店として登録して米サイト「KYOTO米」に掲載し、広く府民に京都米を買ったり味わったりできる店舗をお知らせします。	
取組の実績	米サイト「KYOTO米」に情報を掲載し、広く府民に京都米をPRしました。京都米提供店の登録・ホームページ上で紹介 153店舗	
評価	A	

担当または窓口 農産課

施策	学校等、食育の関心	目標
----	-----------	----

取組事項名	茶育の推進	
取組の内容	小学生を対象とした「キッズ茶ムリエ」の開催（山城広域振興局）や小学校での「宇治茶ふれあい教室」（茶協同組合）による茶育を行います。	
取組の実績	「キッズ茶ムリエ」は、オンライン形式で4回開催し、おいしいお茶の淹れ方教室を行いました。（参加者：小学生136人） 「宇治茶ふれあい教室」は、小学校単位で5回開催し、お茶の淹れ方やお茶の種類・効能についての講義などを通じた茶育を行いました。（参加者：小学生264人）	
評価	A	



担当または窓口 畜産課		施策	新たな日常	目標	9
取組事項名	京のこだわり畜産物生産農場フェイスブック等畜産課所管SNSによる食育啓発				
取組の内容	<p>畜産課が所管する京のこだわり畜産物生産農場フェイスブックやツイッターをはじめとしたインターネットを通じた情報発信ツールを活用し、京都産畜産物の歴史や府内畜産農場に関する情報を発信することで、京都の食材や食文化への理解を深め、地産地消を推進します。</p> <p>畜産物等に関する情報の発信：年10回</p>				
取組の実績	<p>畜産課が所管する京のこだわり畜産物生産農場フェイスブックやツイッターで、「京都産和牛」をはじめとした京都産畜産物や京のこだわり畜産物生産農場について発信し、京都の食材や食文化への理解を深め、地産地消を推進を図りました。</p> <p>畜産物等に関する情報の発信：28回（R4.3.31現在）</p>				
評価	A				

担当または窓口 水産課		施策	学校等、食育への関心	目標	
取組事項名	水産教室の開催				
取組の内容	<p>子どもたちの水産物に対する興味を喚起し、理解を深めるため、府職員が京都の海や魚、漁業などに関する講義を行います。</p>				
取組の実績	<p>小学生を対象に京都の漁業の概要、資源管理、環境保全等の取組について講義を行いました。</p> <p>①「海と日本プロジェクト in 京都実行委員会（KBS京都）」から京都の漁業等についての講演依頼があり、令和3年9月26日京都市下京区「食文化ミュージアムあじわい館」において、京都市内の小学生（3年生以上）16人を対象に京都の漁業、資源管理等についての講演を実施しました。</p> <p>②京丹後市いさなご小学校から京都の漁業、環境保全等の取組の講演依頼があり、令和3年11月11日宮津市小田宿野「府水産事務所」において、京丹後市いさなご小学校5年生19人、教員2人を対象に京都の漁業、環境保全等の取組の講演を実施しました。</p>				
評価	A				

担当または窓口 水産課		施策	地域、食育への関心	目標	
取組事項名	都市漁村交流の促進				
取組の内容	<p>丹後の水産物に対する都市住民の理解を促進するため、丹後水産物のPRや漁業・漁村体験等の都市漁村交流活動に取り組む団体等を支援します。</p>				
取組の実績	<p>蒲入水産(株)による「漁港めし」（※）の取組に対し、接客面でのサービス向上等、取組の改善やPR等の指導を実施しました。</p> <p>（※）漁港めし：地元の海で採れた新鮮な海の幸をふんだんに盛り込んだ漁師料理を期間限定で提供するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>実施日：令和3年4月10日から10月31日までの金、土、日、月及び祝日</li> <li>利用者：4,639人</li> </ul>				
評価	A				



担当または窓口 循環型社会推進課		施策	食育の関心	目標
取組事項名	食品ロス削減のための啓発事業の実施			
取組の内容	府民一人ひとりが食品ロスの問題について考え、削減のための主体的な行動につなげることを目的に、10月の食品ロス削減月間を中心に、民間事業者等と連携した啓発を実施します。			
取組の実績	企業と連携し、食品小売店でポスター及びてまえどりPOPを掲示し、府民の皆様に向け一斉に啓発を行いました。（※）てまえどり＝すぐ食べる場合に、商品棚の手前にある商品を積極的に選ぶ行動 また、府内の主要な駅構内等のデジタルサイネージをはじめ、府のYouTube、Twitter等のSNS及びラジオを通じた啓発を行い、食品ロス削減に向けた取組の実践を広く呼びかけました。			
評価	A			

担当または窓口 丹後海と星の見える丘公園（自然環境保全課）		施策	家庭、学校等、地域、食育の関心、新たな日常	目標
取組事項名	郷土料理作り			
取組の内容	体験プログラムの一つとして実施します。地域の方を講師として招き、丹後ならではの調理法や魚のさばき方などを伝えます。丹後の食文化を学ぶとともに、地産地消、フードロス削減の考え方にも触れ、普段の生活スタイルを見直すきっかけづくりを行います。 目標：小学校単位での利用などで年3回程度			
取組の実績	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、実施しませんでした。			
評価	B			

担当または窓口 丹後海と星の見える丘公園（自然環境保全課）		施策	家庭、学校等、地域、食育の関心、新たな日常	目標
取組事項名	おくどさん体験及び夕食づくり			
取組の内容	小学校単位や親子を対象に、「おくどさん」でご飯を炊き、公園内でとれた木を薪にして燃料として使うおくどさん体験や夕食づくりを実施します。			
取組の実績	園内に落ちている枝や落ち葉を集めて、マッチで火付けを行いました。森の活用方法や森を整備する意味を伝えました。水の量や火の加減、炊き上がりを調べる方法などを伝え、参加者自身でご飯を炊きました。 実績：3回 参加者：37人			
評価	A			

担当または窓口 丹後海と星の見える丘公園（自然環境保全課）		施策	学校等、地域、食育の関心、新たな日常	目標
取組事項名	石窯パン・ピザ作り			
取組の内容	親子を対象に、石窯によるパン・ピザ焼き体験を行います。国産小麦を使用し、フードマイレージの話なども行います。			
取組の実績	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、実施しませんでした。			
評価	B			

担当または窓口 丹後海と星の見える丘公園（自然環境保全課）

施策	家庭、地域、 食育の推進、新たな日常	目標	
----	-----------------------	----	--

取組事項名	アースデイ丹後		
取組の内容	アースデイ丹後では、地元食材である魚介類や米などを使ったフードの出店を推奨し、来場者に提供を行います。原則、電気を使用せずに公園内でとれた薪や地元産の炭を使って調理を行います。		
取組の実績	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、実施しませんでした。		
評価	B		

担当または窓口 丹後海と星の見える丘公園（自然環境保全課）

施策	家庭、地域、 食育の推進、新たな日常	目標	
----	-----------------------	----	--

取組事項名	収穫祭		
取組の内容	地元食材である米や野菜などを使ったフードの出店を推奨し、来場者に提供を行います。		
取組の実績	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、実施しませんでした。		
評価	B		

担当または窓口 大学政策課

施策	食育の関心	目標	8
----	-------	----	---

取組事項名	和食文化人材の育成		
取組の内容	<p>和食文化を、歴史学・文学・人類学・経営学・食品科学などの専門的な観点から教育・研究する中で、座学を中心とした学びとともに、京都の地の利を生かし、食に関わる料理人や生産者、消費者が、何を見、何を感じているかを、フィールドワーク・演習・実習で学び、和食文化の学識の上に、真の教養人として、現代人の知的関心に応え、世界に日本文化を発信する人材を育成します。</p> <p>目標：和食文化人材の育成人数（京都府立大学文学部和食文化学科在籍者数）：90人/年</p>		
取組の実績	<p>和食文化を、歴史学、文学、経営学、観光学、食科学、農学など、文系から理系にわたり横断的に習得できるカリキュラムを提供し、次代の和食文化を担う人材育成に貢献しました。</p> <p>実績：和食文化人材の育成人数（京都府立大学文学部和食文化学科在籍者数）：102人/年</p>		
評価	A		

担当または窓口 健康対策課		施策	地域	目標	6
取組事項名	「きょうと健康おもてなし食の健康づくり応援店」の増加				
取組の内容	<p>①野菜たっぷりメニュー、②塩分控えめメニュー、③エネルギー表示、④アレルギー表示のいずれかを実施している店舗を「きょうと健康おもてなし食の健康づくり応援店」として認定し、健康に配慮した店舗を増やします。</p> <p>目標：800店舗の登録</p>				
取組の実績	<p>「エネルギー表示」「野菜たっぷりメニュー」「塩分ひかえめメニュー」「アレルギー表示」に取り組む府内飲食店などを『きょうと健康おもてなし食の健康づくり応援店』として登録し、店舗での表示やホームページにおける周知を行い、府民自らが健康を考えたお店選びに生かすとともに、飲食店の健康意識の向上を図り、健康的な食環境整備をすすめました。</p> <p>目標の店舗数には届いていませんが、概ね現状維持できました。</p> <p>実績：796店舗の登録（R4. 3月現在）</p>				
評価	B				

担当または窓口 山城広域振興局 農林商工部 農商工連携・推進課		施策	地域、食育の関心	目標	
取組事項名	山城マルシェの開催				
取組の内容	<p>山城地域の食の魅力発信と地産地消の推進を目的に山城マルシェを開催します。</p> <p>目標：5回</p>				
取組の実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇治茶&amp;山城マルシェの開催 4日間開催し、延べ27店舗の出店がありました。 開催日：①令和3年7月24日、25日 ②令和3年7月31日、8月1日 場 所：①イオンモール高の原 ②イオンモール久御山 出店者：山城管内農産物直売所、京やましろ食～京やましろ産食材提供店～ほか</li> <li>・山城マルシェinJR宇治駅の開催 5日間開催し、延べ38店舗の出店がありました。 開催日：令和3年7月6日、10月12日、11月9日、12月14日、令和4年1月11日 場 所：JR宇治駅 出店者：山城管内の直売所、農家、京やましろ産食材提供店等</li> </ul>				
評価	A				

担当または窓口 山城広域振興局 農林商工部 農商工連携・推進課		施策	地域	目標	
取組事項名	「京やましろ食～京やましろ産食材提供店～」登録の拡大				
取組の内容	<p>山城産食材を食べて楽しめる飲食店等を登録し、健康な食生活の実現、山城産の利用推進を目指します。</p> <p>目標：5店舗</p>				
取組の実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度から登録対象に飲食料点小売業を追加しました。</li> <li>・令和3年7月20日（火）～8月31日（火）を募集期間として、登録店を募集しました。6名の審査員による登録審査を経て申請の43店舗（管内の12市町村及び京都市の飲食店、飲食料点小売店）を新規登録しました。（登録店計125店舗）</li> </ul>				
評価	A				

担当または窓口 山城広域振興局 農林商工部 農商工連携・推進課

施策	家庭、食育の関心、 新たな日常	目標	9
----	--------------------	----	---

取組事項名	やましろ産食材（海老芋、ねぎ、宇治茶）を使った料理レシピの動画配信		
取組の内容	飲食店の料理人やきょうと食いく先生などを講師として、山城産食材（海老芋、ねぎ、宇治茶）を使用した料理の講習動画を作成し、家庭における日常料理への山城産食材の魅力発信やPRと消費拡大につなげます。		
取組の実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>山城管内の「京やましろ食材提供店」30店舗の協力を得て、海老芋、九条ねぎ、宇治茶（抹茶）を素材とした新しい料理メニューの開発を行い、料理の講習動画を作成しました。</li> <li>3月から動画配信サイト（Youtube）で配信しました。</li> <li>動画を山城地域の直売所や、地域の食育講座等で周知し、活用を進めました。</li> </ul>		
評価	A		

担当または窓口 山城北農業改良普及センター

施策	地域、食育の関心	目標	
----	----------	----	--

取組事項名	京田辺市生活研究グループ連絡協議会 料理講習会		
取組の内容	京田辺市民向けに京田辺市産の野菜等を使用した料理講習会の開催に向け、京田辺市生活研究グループ連絡協議会へのレシピ作成等支援を行います。		
取組の実績	新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえて、今年度は中止しました。		
評価	B		

担当または窓口 山城北保健所

施策	家庭、地域、 食育の関心	目標	
----	-----------------	----	--

取組事項名	健康づくりイベントにおける食育啓発活動		
取組の内容	各種イベント等、様々な機会において、望ましい食生活に関する情報提供や体験の機会を設け、食育の啓発に努めます。		
取組の実績	<p>①城陽市寺田コミュニティーセンター主催の食の安全教室にて、望ましい食生活についての講話を実施しました。 日時：令和3年11月30日 内容：免疫力を高める食生活をテーマに講話等 参加人数：18名</p> <p>②宇治市健康づくり・食育アライアンス主催の健康づくりイベントにて、適塩の啓発を実施しました。 日時：令和4年1月9日 内容：惣菜を利用した適塩レシピの紹介や、実物展示、惣菜コーナーでの塩分表示、適塩TVの掲示など 参加人数：約180名</p>		
評価	A		

担当または窓口 山城南保健所 保健課		施策	地域	目標	6
取組事項名	きょうと健康おもてなし食の健康づくり応援店事業 (山城南保健所管内店舗一覧表作成)				
取組の内容	山城南保健所管内の応援店一覧表を作成し、住民へ配布、普及します。				
取組の実績	新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、協力店に巡回出来ず、一覧表は作成できませんでした。				
評価	B				

担当または窓口 南丹振興局 農林商工部		施策	地域	目標	
取組事項名	おいしい食の応援隊（農作業ボランティア）の開催				
取組の内容	ボランティアと農家とが一緒になって農作業で汗を流し、おいしい農産物をつくります。農村地域等との交流をとおして、農山村の活性化や地産地消を推進し、地域の食材に対する正しい知識や食事の大切さの認識を深めることに寄与します。				
取組の実績	この取組は農作業に関するボランティア活動であるため、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、今年度については活動を中止しました。				
評価	B				

担当または窓口 南丹農業改良普及センター		施策	学校等	目標	3
取組事項名	栽培から加工、調理まで行う食育				
取組の内容	<p>地元小学校がきょうと食いく先生、当普及センターの協力を得て、小学校児童に壬生菜の栽培及び収穫までの食育を行います。普及センターは栽培方法の指導を支援します。</p> <p>対象：南丹市内小学校 目標：きょうと食いく先生の授業数 554授業/年（農林水産部農政課目標値）</p>				
取組の実績	<p>地元小学校が、きょうと食いく先生を講師として、小学生を対象に食育活動を実施しました。新型コロナウイルス感染症の影響により、計画を変更して、実施しました。</p> <p>対象：南丹市内小学校 児童33名、教師7名 実施日：令和3年6月23日 場所：講師ほ場 内容：講師が特産物であるキュウリの生産から消費者に届くまでを説明。ほ場実習（収穫体験、灌水チューブを活用した灌水作業の見学）</p>				
評価	A				



担当または窓口 南丹保健所 保健課

施策	家庭、学校等、地域	目標	
----	-----------	----	--

取組事項名	大学等を会場とした食育キャンペーンの開催		
取組の内容	野菜摂取量の向上を目指した食育キャンペーンを、野菜摂取量が落ち込む若い世代（大学生）を対象に実施します。 目標：年1回 参加者150名		
取組の実績	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、キャンペーンを中止しました。キャンペーン実施の代わりに、学内に掲示してもらう食育啓発ポスターを送付しました。		
評価	B		

担当または窓口 南丹保健所 保健課

施策	家庭、地域	目標	
----	-------	----	--

取組事項名	働きざかり世代への企業食堂を通じた健康づくり「けんこう食堂化プロジェクト」		
取組の内容	働き盛り層の「肥満者の増加」や「野菜摂取量の不足」など食に関する課題解決に向けて、企業・大学と保健所が協働で健康講座や食堂の環境整備を図ることで、健康的な食行動が実践できる等食を通じた健康づくりを進めるとともに、農林商工部との連携により地元産野菜の販路拡大も進めます。 目標：1箇所以上		
取組の実績	令和2年度に作成した「けんこう食堂化プロジェクトまとめBOOK」を管内企業へ配布しました。また、企業への継続支援として、企業で実施される高血圧に関する健康イベントに協力し啓発活動を行いました。		
評価	A		

担当または窓口 南丹保健所 保健課

施策	家庭、学校等、地域	目標	
----	-----------	----	--

取組事項名	きょうと健康長寿推進京都丹波地域府民会議食環境部会の開催		
取組の内容	南丹地域の食による健康長寿を目指すことを目的に、ボランティア団体、栄養士の団体、保育、教育、農林、市町行政等を構成団体とした食環境部会を開催し、課題検討や情報交換を通じて地域における食育の推進を図ります。 目標：年1回		
取組の実績	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止等のため、食環境部会を書面開催し、コロナ禍における新たな栄養課題について情報交換を行いました。		
評価	A		

担当または窓口 南丹保健所 保健課

施策

家庭、学校等、地域

目標

取組事項名	「なんたん・かんたん・やさしい料理」レシピカードを活用した野菜摂取量向上の取り組み		
取組の内容	<p>京都丹波地域府民会議食環境部会で令和2年度に編集した「野菜レシピカード」を農作物直売所・一般飲食店・食環境部会構成団体を通じて広く配布します。また、クックパッド京都府公式キッチンへ掲載し、広く普及します。</p> <p>目標：直売所及び飲食店 年2回 配布枚数 計15,000枚</p>		
取組の実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・亀岡市、南丹市、京丹波町内の希望された70カ所の施設（常設野菜直売所50カ所、加工研究会代表等5カ所、一般飲食店（食情報提供店）15カ所）へ、7月、11月の2回配布を行いました。</li> <li>・クックパッド京都府公式キッチンにおける野菜レシピカードの掲載は計48種類、合計1万9千件を超えるアクセスを得ました。</li> </ul> <p>実績：直売所等2回、配布枚数 14,098枚</p>		
評価	A		

担当または窓口 中丹広域振興局 農林商工部 農商工連携・推進課

施策

家庭、地域、食育の関心

目標

取組事項名	ジビエ料理レシピコンテスト		
取組の内容	家庭でもつくれるジビエ料理のコンテストを開催し、ジビエ料理を身近に感じる機会を提供します。		
取組の実績	<p>令和3年7月30日から9月30日まで京都府ホームページでレシピを公募しました。23点の応募があり、その中から特選レシピ3点を決定しました。</p> <p>学生や地域の方からの応募が多数あり、レシピの考案を通じて、ジビエをより身近に感じて頂けたと思います。</p> <p>令和4年3月9日に特選レシピ3点及び家庭で手軽に楽しめるジビエ料理レシピ3点の動画をホームページで公開しました。</p>		
評価	A		

担当または窓口 中丹西農業改良普及センター

施策

学校等、食育の関心

目標

取組事項名	福知山市立幼稚園での園児を対象とした京野菜栽培講習の実施		
取組の内容	<p>福知山市立昭和幼稚園及び福知山市立福知山幼稚園の園児たちと京野菜の栽培を行い、京野菜への理解を深めます。</p> <p>5月にえびいもの苗を園児の手で定植し、園児に水やりを毎日行ってもらっています。</p> <p>6月の中旬には1回目の土寄せと肥料を行いました。今後2~3回ほど土寄せを行う予定です。</p>		
取組の実績	<p>5月にえびいもの苗を園児の手で定植し、園児が水やりを毎日行いました。6月の中旬に1回目、7月中旬に2回目、9月中旬に3回目の土寄せと肥料を行いました。また、葉かきは3回目の土寄せ時に、収穫は11月中旬に行いました。</p> <p>収穫後は、収穫直後に蒸したり、えびいもご飯にするなど美味しく食べました。</p> <p>収穫・試食した園児は「大きいえびいもがとれた」「ほくほくして美味しい」と喜んでいました。また、保護者からは「野菜嫌いの子が幼稚園での食育をきっかけに食べてくれるようになった」「子供の頃から地元野菜に興味を持てる良い機会になった」との声がありました。</p>		
評価	A		

担当または窓口 丹後広域振興局 農林商工部 農商工連携・推進課

施策

学校等、食育の関心

目標

3

取組事項名	食育実践者間の意見交換会の開催		
取組の内容	<p>京都府が実施するきょうと食いく先生等派遣事業について、食育の実践に必要な知識やスキル向上、実践者同士の交流を目的に、意見交換会を実施し、丹後地域の食育活動数の増加や内容の充実を図ります。</p> <p>目標：年1回</p>		
取組の実績	<p>学校関係の教諭、栄養士等も含め、夏休み期間に実施予定でしたが8月からの新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言により、実施を見合わせる事となりました。</p> <p>意見交換会は開催できませんでしたが食育活動時間や内容の充実を図るために、令和3年度丹後管内きょうと食いく先生の紹介チラシや活動事例集をリニューアルし、啓発に活用しました。他のきょうと食いく先生や学校等が食育活動についてイメージしやすくなりました。</p>		
評価	B		

担当または窓口 丹後広域振興局 農林商工部 農商工連携・推進課

施策

家庭、地域、食育の関心、新たな日常

目標

3

取組事項名	府民向け食育セミナー、食育体感現地ツアーの開催		
取組の内容	<p>京都府が実施するきょうと食いく先生等派遣事業について、府民への食育啓発と食いく先生の食育に関する知識やスキル向上を目的に、食育セミナーや食育体感現地ツアー等を開催します。</p> <p>目標：年2回</p>		
取組の実績	<p>&lt;府民向け食育セミナー&gt; 12月14日（火）に保健所と共催で、食育フォーラム（食育に関する講演及び活動事例報告）をオンライン開催しました。当課の取組として、農業分野と漁業分野の2名のきょうと食いく先生に活動内容や思いを伝えていただきました。「新しい学びになった」「生産者等や食材への感謝に繋がった」等の感想をいただきました。</p> <p>&lt;食育現地体感ツアー&gt; 2月～3月の実施を検討していましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により実施を見合わせる事となりました。</p> <p>&lt;その他府民向け食育&gt; 11月13日（土）に道の駅丹後王国「食のみやこ」を会場に「『食の京都』たんご de Marché～たんご秋祭りin丹後王国～」を開催し、きょうと食いく先生によるみかんチョコレート大福の料理ライブを実施しました。使用した由良みかんの生産地で撮影した動画を流し、生産者の声や由良みかんの栽培過程や特徴を伝えました。参加者には楽しんでいただきながら食べ物を育てる大変さありがたさを感じていただきました。</p>		
評価	A		





担当または窓口 丹後農業改良普及センター

施策	学校等	目標
----	-----	----

取組事項名	小学校の食育活動に対する支援	
取組の内容	小学校が「総合的な学習の時間」において取り組む、大豆の栽培から加工までの体験の内、大豆についての学習と農作業体験の活動を支援します。	
取組の実績	<p>6月22日（火）、宮津小学校にて3年生73人を対象に、普及センター職員が講師となりスライドを使った大豆の栽培についての授業の後、ほ場では種作業の支援しました。また、7月16日（金）には生育促進のための除草と土寄せ作業を支援しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>スライドによる学習</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>は種作業の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>除草と土寄せ作業</p> </div> </div>	
評価	A	


担当または窓口 丹後保健所

施策	家庭、学校等、食育の関心、新たな日常	目標
----	--------------------	----

取組事項名	食育フォーラムの開催	
取組の内容	<p>農林、教育をはじめ様々な食育に関する機関と連携しながら、丹後地域の食育活動を共有し、ネットワークづくりを進めることを目的とし講演会等を開催します。</p> <p>目標：年1回</p>	
取組の実績	<p>12月14日（火）に他部局と連携し、食育フォーラム（食育に関する講演及び活動事例報告）をオンライン開催したところ、98名の参加がありました。</p> <p>同志社女子大学 生活科学部 食物栄養科学科教授の今井具子氏から「コロナ禍の食育活動を考える」をテーマに御講演をいただいた後、丹後地域のきょうと食いく先生2名から活動事例の報告をしていただきました。</p> <p>「たくさんの情報を提供していただき、正しい情報かどうか、きちんと見極めることが大切だと改めて感じた。コロナ禍での食育は難しい部分もあるが、出来ることを見つけて前向きに取り組んでいきたい。」などの感想が寄せられました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>	
評価	A	


担当または窓口 丹後保健所

施策	家庭、学校等、地域、食育の関心、新たな日常	目標	
----	-----------------------	----	--

取組事項名	イベントでの食育体験コーナー等の設置		
取組の内容	<p>多数の府民が集まるイベント会場にて、健康づくりの推進を目的に、栄養士が食についての相談や体験コーナーを設置します。</p> <p>目標：年1回</p>		
取組の実績	<p>11月13日（土）道の駅丹後王国「食のみやこ」を会場に「食の京都」たんご de Marché～たんご秋祭りin丹後王国～が丹後広域振興局主催で開催されました。</p> <p>保健所の食育体験コーナーでは、魚釣りゲームを通して魚の名前を知ってもらうなど楽しみながら食育の体験をしていただき、約100名の参加がありました。</p>		
評価	A		

担当または窓口 丹後保健所

施策	食育の関心	目標	
----	-------	----	--

取組事項名	食育月間の取組		
取組の内容	<p>食育月間である6月に、振興局庁舎内府民ホールにおいて食に関する展示を実施し、正しい情報を提供します。</p>		
取組の実績	<p>食育月間である6月に、丹後広域振興局庁舎内府民ホールにおいて歯科の展示と併せて、「適塩」等をテーマに卓上メモやフードモデル等を展示し、来局された府民や職員に対し正しい食習慣について情報発信を行いました。</p>		
評価	A		

担当または窓口 保健体育課 学校教育課 高校教育課		施策	学校等	目標
取組事項名	学校教育活動全体を通じた食育の推進			
取組の内容	<p>「食に関する指導の全体計画」に基づき、全教職員の共通理解のもと、体系的・継続的に食育の取組を展開し、食に関する正しい知識や望ましい食習慣を身に付けるよう取り組みます。</p> <p>また、食育に関する教職員の意識の向上を図り、各教科等や特別活動等、あらゆる機会を通じた食に関する指導を充実します。</p>			
取組の実績	<p>小、中、義務教育学校、高等学校で食に関する指導の全体計画を作成し、教職員の共通理解のもと、学校の教育活動全体で取組を進めました。</p> <p>「食育月間」の取組、毎月19日の「食育の日」の取組、学校行事や「学校給食週間」の取組等について、組織的・計画的に学校全体で進めました。</p> <p>【実践例】</p> <p>学校祭の展示発表に「そうだ！！お弁当を作ろう」の掲示物を作成しました。お弁当の作り方や普段食べているお弁当の写真も併せて掲示し、食への関心を高めました。PTA活動「お弁当の日～お弁当作りにチャレンジ～」の啓発資料としても活用しました。</p>			
評価	A			



担当または窓口 保健体育課 学校教育課 高校教育課		施策	学校等	目標
取組事項名	調理体験等の充実			
取組の内容	<p>基礎的・基本的な調理の知識と技術を身に付け、日常生活で実践できるようにします。朝食や食事の組み合わせや食文化の継承等について理解を深めるとともに、食事を作る楽しさや食べる喜びを味わう取組をします。</p>			
取組の実績	<p>各学校は、家庭科、技術・家庭科の授業等において、様々な工夫を凝らしながら、学校や地域の特性を活かした調理実習等の充実を図りました。</p> <p>【実践例】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を踏まえ、1人で調理を行う「ひとりクッキング」を実施しています。きょうと食いく先生から「手早く簡単にできる料理」を学び、「炒める」という調理方法についても理解を深めました。また、食材に用いた京野菜やエコを意識した野菜の切り方等についても学び、地産地消やエコクッキングについて認識を新たにしました。</p>			
評価	A			2





担当または窓口 保健体育課 学校教育課 社会教育課

施策

家庭

目標

2

取組事項名	児童生徒の朝食摂取状況の向上に向けた取組の推進		
取組の内容	心身の成長や健康の保持増進の上で食事は規則正しくとることが大切であり、特に朝食をとるなど望ましい食習慣を身に付けるよう取組を推進します。		
取組の実績	令和3年度京都府食育推進連絡協議会にて、朝食喫食状況の向上に向けて、実態を明確にした食に関する指導の全体計画を作成することの重要性や取組方法について協議しました。		
評価	A		

担当または窓口 保健体育課

施策

学校等

目標

4

取組事項名	地場産物を取り入れた学校給食の促進		
取組の内容	学校給食への地場産物の活用とともに、郷土食、行事食等を取り入れることにより、食文化や地産地消への理解を深めるよう給食を通じた指導もあわせて実施します。		
取組の実績	<p>「食に関する指導充実指定事業」「食育月間」「食育の日」「学校給食週間」等の取組により、地場産物を活用し地域の特色を生かした学校給食に取り組み、その内容を研修会での資料やホームページ等により他校や地域、家庭へ周知し普及を図りました。</p> <p>【実践例】          地元の旬の食材や地域のよさを知ることを行ない、毎月19日を「みやづ食の日」と定め、その季節に取れる地元の食材をふんだんに使った給食を提供しています。また、食の日に合わせ「みやづ食の日だより」を発行することで、保護者にも啓発しています。さらに、そのことを学校のホームページにも掲載し、地域にも発信を行っています。食の日を通じて、地域の食材への理解や給食への関心の高まりが見られます。</p>		
評価	A		



担当または窓口 保健体育課

施策	学校等	目標	3
----	-----	----	---

取組事項名	地域の人材を活用した体験学習等の実施による生活実践力の育成		
取組の内容	食の専門家である「きょうと食いく先生」や「食生活改善推進員」等の外部講師による指導、更には地域の生産者等による耕作、収穫、調理等の食に関する体験学習等を取り入れながら生活実践力を育成します。		
取組の実績	<p>各学校では、きょうと食いく先生や地域の生産、関係団体等と連携し、農作物の栽培や調理実習等の体験活動を実施しました。</p> <p>【実践例】 給食でも食材を提供していただいている生産者さんをお招きして、「ちぢみほうれん草」について学びました。</p> <p>畑へ植え替える際に生産者さんに来ていただき、実際に植え替えの仕方を教えていただきました。マルチに穴をあけるところから児童で行い、丁寧に植え替えをすることができました。植え替え後は、今後の育て方や気を付けるべきことについて教えていただき、また、生産者さんの農業に対する思いやこれまでの経験に関することについても積極的に質問をして、ちぢみほうれん草を大切に育てていこうという気持ちとともに、農業にも関心を持つ姿がみられました。</p>		
評価	A		



担当または窓口 保健体育課

施策	学校等	目標	
----	-----	----	--

取組事項名	教職員研修の充実		
取組の内容	初任者・新規採用者への研修を実施するとともに、食育推進交流会等を開催することによって、学校における食育を推進するための教職員の意識向上及び資質向上を図ります。		
取組の実績	初任者・新規採用者研修をはじめ、「食に関する指導充実指定事業」における京都府食育推進研修会及び交流会、京都府学校における食物アレルギー対応研修会及び学校給食衛生管理推進研修会、京都府学校給食研究協議大会（紙面開催）等において、教職員の食育に対する意識が向上するよう各種研修会等を開催しました。		
評価	A		

担当または窓口 保健体育課

	施策	学校等	目標
取組事項名	学校給食を活用した食育の推進		
取組の内容	将来にわたる健康の保持増進のため、教科等と関連させた献立の工夫を図るなど、学校給食を生きた教材として活用した食育の推進を図ります。		
取組の実績	<p>学校給食実施校では、学校給食を生きた教材として活用し、食に関する指導を実施しています。学校給食を実施している府内すべての小・中学校・義務教育学校・府立学校等で「和食の日（11月24日）」について取組を実施しています。</p> <p>【実践例】</p> <p>11月24日の「和食の日」に、削り節と昆布の合わせだしを使った「鶏肉の水炊き」を提供しました。また、和食の日に合わせて、5年生家庭科のごはんとみそ汁の調理実習を実施したので、「煮干しだし」と「削り節と昆布のだし」の違いについて学びを深めることができました。</p>		
評価	A		



担当または窓口 教職員人事課

	施策	学校等	目標
取組事項名	採用選考試験等の実施		
取組の内容	専門性を有する栄養教諭の新規採用枠を引き続き設けます。		
取組の実績	今年度、栄養教諭5名を採用し、全体で 98人（京都市を除く）の配置数となりました。		
評価	A		